



54 bis, route des Acacias  
Case Postale 1516  
CH 1227 Geneva  
Switzerland

Tel: +41 (0)22 308 50 50  
Fax: +41 (0)22 308 50 55  
info@industrial-union.org  
www.industrial-union.org

President: Jörg Hofmann  
General Secretary: Valter Sanchez

執行委員会——ジュネーブ、2018年4月26～27日

## 労働安全衛生および4月28日の挙行に関する決議

労働安全衛生は労働者の基本的権利である。

職場の条件が原因で事故や病気が発生し、毎年、何百万人もの労働者の障害や疾患、死亡を引き起こしている。

多くの使用者が依然、安全衛生に当然払うべき注意を払わずに労働者を処遇している。

私たちは、5年前にバングラデシュのラナ・プラザ繊維工場崩落で死者が出たこと、その他何百万件もの大小さまざまな惨事が発生し、特にパキスタンとインドネシアの鉱山で死亡事故が容赦なく多発していることを思い起こす。

世界中の労働組合は毎年4月28日を悲しみと怒りと公の服喪の日に指定し、仕事の結果として亡くなった労働者全員を追悼している。それが突発的な大事故の結果であるか、徐々に進行する消耗性疾患であるか、職場でのストレスに起因する自殺であるかさえ問わない。

組合は仕事の安全性を高める！

したがって、以下のとおり決議する。インダストリアル・グローバルユニオンは、労働安全衛生が中核的な労働組合問題であり、したがってインダストリアルにとって中核問題であることを再確認する。

さらに、以下のとおり決議する。インダストリアルと加盟組織は4月28日を、仕事の結果として死亡し、負傷し、または病気になった労働者を全世界で悼む労働組合デーと認め、その精神を再確認する。

さらに、以下のとおり決議する。4月28日は各国の慣習や慣例に応じて、国際死傷労働者追悼日、労働者記念日、世界労働安全衛生の日、追悼の日など、さまざまな呼称を用いる。

さらに、以下のとおり決議する。インダストリアル・グローバルユニオンは、下記の労働者の権利の要求を決して弱めず、要求をやめない。

- 作業場の危険要因について十分に知る。
- 報復を恐れずに危険な仕事を拒否または停止する。
- すべての安全衛生関連の意思決定に本格的に参加する。

さらに、以下のとおり決議する。インダストリアルは、すべての産業で労働者全員の健康かつ安全な職場を求めるキャンペーンを再確認し、継続する。例えば、鉱山における安全に関するILO条約（第176号条約）の批准を求めるキャンペーン、バングラデシュの安全な職場を求めるキャンペーン、アスベスト、サンドブラストおよび職業がんに対するキャンペーンなどである。

最後に、以下のとおり決議する。インダストリアル・グローバルユニオンは加盟組織に対し、4月28日と毎日、死者を悼むとともに生きている人のために闘う日にするよう呼びかける。